

緑のセンターだより

NO. 145 平成 23 年 4 月 1 日発行

発行元: (財)札幌市公園緑化協会

豊平公園緑のセンター

エゾムラサキツツジ (トキワゲンカイ)

ツツジ科 ツツジ属
Rhododendron dauricum L.

北海道に自生するツツジ属のなかで、最も早く開花するエゾムラサキツツジは、朝鮮半島、中国北部、シベリアなどに分布します。日本では北海道のみに自生し、大雪山系、日高山系、阿寒周辺、北見山地など道東や北部の岩礫地に多くみられ、温根湯温泉の裏山にある群生地が最も有名です。

高さ 1~2m、太さ 5~7cm になる半常緑性の低木で、下から多数の幹が分かれ出て、小枝はよく分枝しその先端に紅紫色の花をつけます。秋に落葉する葉と越冬する葉があるため半常緑樹とされています。葉は互生し枝先にまとまって付き、長さ 2~4cm の楕円形で葉柄があり、質は硬く、両面とくに裏面に鱗片毛が密生しますが表面は光沢があります。葉に特有の香気があるので容易に判別が付きまします。葉のふちは裏に巻き込み、とくに乾燥や寒くなると巻き込みを強くしシャクナゲと同じように蒸散を調節する機能があります。花の径は 2.5~3cm で比較的小さく紅紫色を基本としますが、産地により濃淡あり淡紅色やピンク系など変異があり、まれに白花も見られます。

エゾムラサキツツジは別名トキワゲンカイと言われるように西日本に分布するゲンカイツツ

ジと近縁にあり、区別が付きにくいとされ、同一種が北方系と西方系に分化したものと考えられています。また、エゾムラサキツツジの変種として白い花をつけるシロバナトキワツツジ (var. *albiflorum*)、矮生種のタカネエゾムラサキツツジ (var. *alpicola*)、さらに小型のヒメエゾムラサキツツジ (var. *nana*) などがあり、矮生種は高山帯の岩礫地に見られます。

エゾムラサキツツジの葉には呼吸孔とみられる菊花状の鱗片毛が両面にあります。シャクナゲには無鱗片種と有鱗片種があり、エゾムラサキツツジは有鱗片種に属するためしばしばシャクナゲの仲間としてエゾムラサキシシャクナゲと呼ばれることもあります。

エゾムラサキツツジは北海道を代表する花木として公園や街路、庭園、盆栽などに広く利用され親しまれています。街の花として 59 の市町村がツツジを指定し、その中で網走、美幌、留辺蘂、置戸など 14 市町村がこのエゾムラサキツツジを街の花としており、春一番に咲きだす鮮やかな紅紫の花が好まれているようです。

留辺蘂町温根湯の「つつじ公園」には 7 万株、28 万本のエゾムラサキツツジの大群落があり、道の天然記念物に指定されています。毎年 5 月はじめには斜面いっぱいに花が咲きほこり見事です。しかし、明治 32 年の入植時にすでにあつたと言われるように、古株が多く衰退傾向にあり、20 年ほど前から若返り策がおこなわれています。

ツツジを街の花としている市町村が多いだけに 5 月には道内各地でツツジ祭りが行われていますが、中でも温根湯のつつじまつり (エゾムラサキツツジ) や恵山つつじまつり (エゾヤマツツジ、サラサドウダンツツジ) が有名です。

エゾムラサキツツジは細い枝を分枝し、先端に花芽を持つため雪折れしやすいので、冬囲いはしっかり行いましょう。(M.S)

〈参考文献〉 週刊朝日百科 世界の植物(朝日新聞)、
シャクナゲとツツジ東京山草会(誠文堂新光社)



4月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00

☆豊平公園

811-9370

月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)

☆百合が原公園

772-3511

4/21～ 木曜、日曜

☆平岡樹芸センター

883-2891

4/30～ 水曜、土曜

◆バラ 春の管理作業

バラは雪解け後早い時期から芽が動き出します。春、最初の作業は越冬害虫の防除と剪定です。特に春の剪定は、株の若返りを促すためにもしっかりやっておきましょう。

春の剪定

植え込み2年目の株

(図①参照)

- 前年秋の新梢1～2芽の位置まで切り戻す。
- 枯れ込みや細く弱い枝は、前年枝の位置まで切り戻す。

植え込み4～5年以上経過の株

(図②参照)

- まず枯れ込み枝を切り取る。
- 次いで株元の古木状になったもとの主枝は切り取る。
- 株元の新しいシュートは、枯れ込みの無い位置までしっかり切り戻す。
- 前年の新梢および2年枝など、株元から30～50cmの高さに切り戻す。

バラは剪定に強く、特に春の強い剪定は株の更新を促す大切な作業です。古くなった枝を惜しげもなく切り取ることで、新しいシュート(ベークサルシュート)を誘発します。この剪定を繰り返すことで活力のある若木に甦り同じ株を何十年も楽しむことが出来るのです。

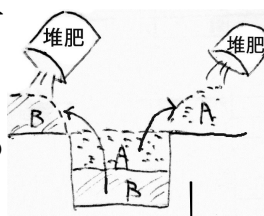
植え込みと植え替え

大苗(購入株)の植え込み

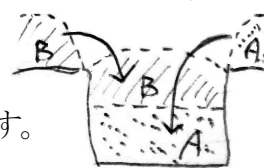
- ①購入時、根が乾いていないこと、新鮮さがあることを確認する。
- ②バケツなどに水を用意し、購入株の根を浸けこみ、水揚げを行う(約1時間)。
- ③植え付け
 - a. 植え穴をおおよそ30cm角、深さ40cmに掘る(上層と下層の土を両サイドに分けおく)。
 - b. 掘りあげた土に堆肥(15～20%)及び有機配合肥料などを混入し、上下逆になるよう植え穴に戻して、一度しっかり踏み込む。
 - c. 改めて購入苗の根に合わせた大きさの植え穴を掘る。
 - d. 根を広げるように植え穴に苗を据え、突き棒を使うなどして空隙の出来ないよう埋め戻す(接ぎ木部が見える高さ)。
 - e. 植え込みの回りを踏み込む。
 - f. 埋めた根の下まで浸みるようにたっぷり灌水する(水ぎめの要領)。



② 株元まで水に浸ける



③-a, b
穴の上方と下方の土を分けそれぞれ堆肥などを混ぜる
一度上下の土が入り替えるよう土を戻し、改めて植え穴を掘る



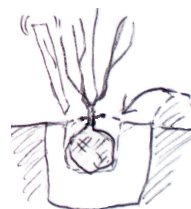
③-d
接ぎ木部が見える高さに調節して植え込む

庭植の株の植え替え

- ①掘上げは大きめにし、細根を痛めないよう根株の1/3ほど土を落とす。
- ②植え付けの手順は大苗(購入株)の方法に準ずる。
- ③剪定は新芽が動いて根の活動が確認されてからがよい。

病害虫

- ①芽が色づく前にマシン油乳剤を散布(越冬害虫の駆除)。
- ②新葉が開く頃(5月上旬)殺菌剤の散布。殺虫剤を混用するとよい。



◆菜園の準備

1 菜園の清掃

- ・ 去年の作物の枯葉、茎などが残っていると、病害虫の発生源になるので畑をきれいに清掃しましょう。

2 雪解け後の畑

- ・ 畑は出来るだけ早く乾かし、地温が上がるようにしてください。
- ・ 畑が乾いていると土の温度の上がり方が早いので、排水の良い畑作りをしましょう。
- ・ 地温が13℃以下では、根の張りが悪く作物の生育が進みません。

3 春の堆肥施用

- ・ 春の堆肥は早めに施し、土と馴染むようにしてください。
- ・ 堆肥を施してから、作物を植え付けるまで2週間程度の間を取るようにしましょう。
- ・ 堆肥を施してから植え付けまでの時間が短い場合、未熟堆肥が入っていると作物に害を与えることがあるので注意します。
- ・ 堆肥を入れる量は1㎡で3～4kgが目安です。

4 石灰について

- ・ 石灰は土のpH（ピーエッチ）を調べてから入れるようにしてください。札幌の家庭菜園の土は、石灰の入れすぎている畑がほとんどです。
- ・ 簡易的にpHを調べる薬は園芸店で安価で販売しており、石灰を入れる量が判る説明書も付いています。
- ・ 石灰を入れる時は堆肥と一緒に施し、畑の土とよく馴染ませましょう。

5 肥料の施用

- ・ 肥料は、は種・苗植え付けの7日前くらいに施し、土と馴染ませておいた方が発芽、植付け時の障害が少なくなります。
- ・ 肥料は決して多く施さないようにします。過剰な施肥はむしろ害になってしまいます。

◆芝生の手入れ

融雪の促進

今年は、近年になく降雪量が多く、残雪も例年より2割ほど多くなっており、融雪も1週間程度の遅れが見込まれますので、状況に応じて防散融雪炭カル（顆粒状）などを1㎡当たり20～30gを均一に散布します。晴天がつづく7～10日位雪解けが早まります。散布後まとまった降雪（20cm以上）があるときはもう一度散布しましょう。

芝生は融雪早々に新芽を萌えさせ、その淡い緑は庭の草木を柔らかな雰囲気包み癒し効果は十分です。そのためには普段の手入れが大切で、特に今月はスタートとなりますので、しっかりと管理しましょう。

清掃とサッチの除去

芝生が乾いたら（融雪直後は過水分なので芝生に入るとぬかるみで凹凸になります）落ち葉やごみ、石ころをレーキなど使って集め、除去します。タンポポ、クローバ、オオバコなど宿根性の雑草も丁寧に抜き取ります。

また、年数を経た芝生にはサッチ（芝草の屑や枯草が堆積して層になったもの）が出来ます。サッチを放置しておく通気や水分、養分の供給が悪く、生育不良となり、病害虫発生の原因にもなります。サッチは、熊手やレーキの刃先を強く芝面に押し当てて刈屑や老化した茎葉、古い根などをかき取るようにして除去します。敷石や通路の境界にせり上がったマット状の所には鎌などの刃を差し込んでサッチ部分を切り取ります。

肥料やり

西洋芝の中でもケンタッキーブルーグラスは、生育が旺盛なので、肥料は1カ月に1回を目安に9月までに5～6回、施します。初回の施肥は、4月下旬に芝生用化成肥料（8-12-10など）を1㎡当たり約30g程度均一に散布します（土があまり乾燥しないうちに散布します）。

低温に強く早く植え付けても

良い野菜

（4月下旬～5月上旬）

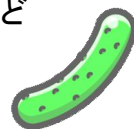
サヤエンドウ、ジャガイモ、
ホウレンソウ、
ターツアイ、春ダイコン、
ラデッシュなど



暖かくなってから植える野菜

（5月下旬～6月上旬）

トマト、キュウリ、
ナス、ピーマン、
カボチャ、エダマメ、
サヤインゲンなど



4月～5月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 お問合せ先 TEL 011-811-6568

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考	
園芸教室					
家庭果樹の楽しみ方	4月22日(金)	13：30～	4/12(火)～	無料	
クンシランの植え替え	4月26日(火)	〃	〃	〃	
アザレアなどの鉢花管理	4月27日(水)	〃	〃	〃	
家庭菜園の土づくり	4月29日(金祝)	〃	〃	500円 (土壌検定込)	
	5月3日(火祝)	〃	〃		
果樹などの病害虫防除	5月4日(水祝)	〃	4/19(火)～	無料	
芝生の庭作り	5月5日(木祝)	〃	〃	〃	
展示会					
春のヴィオラ・パンジー展	4月19日（火）～4月24日（日）			入場無料	
連続講座					
【大菊つくり講座】 用土作りから開花まで 全6回の継続講座	4/19(火)、5/24(火) 6/21(火)、7/18(月祝) 9/6(火)、10/4(火)		13:30～	4月12日(火)～	費用：菊苗など実費
【バラつくり実践講座】 春剪定から冬囲いまで 全3回の継続講座	4/30(土)、7/9(土)、 10/29(土)		13:30～	〃	費用：3回で300円
【「花が大好き」 押し花基礎講座】 押し花アート 各コース 全10回の連続講座	水曜 コース	5/18、6/15、7/20、8/10、 9/21、10/19、11/16、12/21、 1/18、2/15（各水曜日）	10:00～	4月19日(火)～	受講料： 各回1,500円+材料費 お道具代別途
	土曜 コース	5/21、6/18、7/16、8/20、 9/17、10/15、11/19、12/17、 1/21、2/18（各土曜日）	10:00～	〃	

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・実践講座				
世界の庭園ツアー	4月29日(金祝)	10:30～	4月12日(火)～	130円
セントポーリアの育て方	5月3日(火祝)	〃	〃	〃
展示会				
春の花展	4月1日(金)～5月8日(日)			温室入館料130円
セントポーリア展	5月3日(火祝)～5月8日(日)		北海道セントポーリア 愛好会	〃

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

*** 4月29日(金祝)オープンです。 ***

緑の相談コーナー 4/30(土)から。水・土曜 10:00～12:00、13:00～16:00 受付				
講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
春の庭仕事(座学)	5月8日(日)	10:00	4月29日～	100円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
さっぽろ園芸市	5月3日(火祝)～22日(日)		中島公園	511-3924
グリーンシーズン OPEN!	4月20日(水)～		滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
わんぱくフェスタ	4月29日(金)～5月8日(日)	除平日・10:00～15:00		